

第2章 景観に配慮した事例 ～ 県内事業編 ～

【アイコンの凡例】

分類項目	細目（アイコン）	色分け	
(1) 事業の目的に関する項目	浮棧橋改築、越波対策、河川改修、学校改築、休憩所新設、強風対策、橋梁補修、斜面崩壊対策、ため池改修、駐車場増設、トイレ新築、道路改築、道路拡幅、道路新設、土石流対策、フェリー発着所整備、歩道新設		
(2) 事業の内容に関する項目	①道路関係	ガードパイプ、ガードレール、橋梁、高欄、照明灯、植栽、側溝、転落防止柵、塗替え、ブロック積、歩道舗装、遊歩道、路肩	
	②水辺関係	石積、石張り、埋立て、海水浴場、洪水吐、護岸、捨石、ため池、堤体、排水管、パラペット、ブロック張、防風フェンス、ポンツーン、遊水池、連絡橋	
	③斜面・緑地関係	顔料混入、化粧型枠、公園、砂防えん堤、芝生広場、耐圧土壌、地山補強、駐車場、法枠、広場、待受擁壁、木柵、落石防護柵、落石予防、緑化舗装、緑地	
	④建築関係	案内サイン、休憩所、校舎、倉庫、トイレ、中庭、ピロティ、屋根、旅客ターミナル、連絡通路、渡り廊下	
(3) デザイン上の配慮に関する項目	傾斜地、雑草対策、色彩選定、重要文化的景観、獣害対策、樹木保存、親水性、生物多様性、世界遺産候補、防犯性、歩行動線、ユニバーサルデザイン		
(4) 検討手法に関する項目	県市共同、ワークショップ		